



# 事業別経営計画書【A】

## ■基礎情報

所属名	学校給食センター	No.	1
事業名	給食センター運営事業		
総合計画の 体系	大分類	1	新しい時代を担う次世代を育む
	小分類	1	個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯学習の推進
目的	学校給食で児童・生徒が、日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うことができるよう、また、生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育ていける基礎をつくる。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食材の調達</li> <li>・ 給食の調理</li> <li>・ 配送、回収</li> <li>・ 食器等の洗浄</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食材の調達</li> <li>・ 給食の調理</li> <li>・ 配送、回収</li> <li>・ 食器等の洗浄</li> </ul>
現在における 経過又は課題	<p>日常業務を行う調理員の正職員は、定年退職等により、年々、その数を減らしてきた。更に、欠員が見込まれていることから、体制の見直しに迫られている。</p> <p>継続した課題としては、給食の食べ残しの削減に向けた対応や地産地消の更なる推進である。</p>		
平成 25 年度 の目標又は 改善策	<p>正職員の欠員による課題については、人員配置及び作業内容の整理など、業務並びに運営体制の見直しを行う。</p> <p>残菜量の問題については、引き続き学校と連携して、少しでも減らす取り組みを行う。また、地産地消の推進については、本町の農政と連携し、町内の新たな農業生産者の協力が得られるよう努める。</p>		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
	<p>7月までに、8月以降の人員配置及び作業内容の整理を行い、人事管理担当課と調整し、翌年度以降の予算に反映する。</p> <p>残菜量の問題については、献立委員会や学校連絡会等で随時、情報提供する。</p> <p>地産地消の推進については、随時、農政及び町内の農業生産者と意見交換を重ねる。</p>

## □3年間の目標

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒一人一人の給食の完食</li> <li>・地産地消の拡大</li> </ul>					
項目（単位）	H23 計画	H23 実績	H24 計画	H25 目標	H26 目標	H27 目標
完食率（％）	100.0	91.2	100.0	100.0	100.0	100.0
町内地場産物品目数	7	7	8	9	10	11

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H26 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全でおいしい学校給食を提供する。</li> <li>・学校給食に新たな地場産物の食材を取り入れる。</li> </ul>
H27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全でおいしい学校給食を提供する。</li> <li>・学校給食に新たな地場産物の食材を取り入れる。</li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	H23 年度決算額	H24 年度当初予算額	H25 年度計画額
事業費		千円	126,345	127,463	125,800
(内特定財源)		千円	56,960	57,830	56,727
人工	職員	人工	6	6	5.5
	臨時職員	人工	12	12	16.5
	計	人工	18	18	22.0

## ■平成 25 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
学校給食費負担金	56,726	賄材料費
管理栄養士実習費負担金	1	賄材料費
合計		

## ■平成 25 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

種別	項目(科目等)	計画額	増減額	内容
	10-4-1-7 雇人料	15,161	2,232	臨時職員(配送員)の雇用による増額
	10-4-1-13 学校給食配送等委託業務	0	△2,515	臨時職員(配送員)の雇用による減額

## ■特記事項

--

## ■目標又は改善策に対する取組内容

業務並びに運営体制の見直しについては、人事担当課と連携し、当面、臨時職員（調理員）を補充することで対応した。特に、9月以降は、午前中だけ勤務の臨時職員（調理員）を雇用し、勤務体制の見直しを行った。

食べ残しの問題解決に当たっては、会議等で問題提起するだけでなく、給食時間を利用して、栄養教諭2名が町内小中学校の全クラスで、食に関する指導を行った。

給食での地産地消の推進については、町内地場産物を納入する団体として、新たに申請があった本町NPO登録団体を指定した。

## ■評価

正職員が欠員後の調理、洗浄業務については、臨時職員（調理員）の補充や勤務体制の見直しを行うことにより、特に支障なく業務を遂行することができたが、将来の給食センターのあり方について、多角的に検討していく必要を感じる。

給食の食べ残しに関しては、在籍する2名の栄養教諭が、忙しい給食センター業務と平行して献身的に食に関する指導を行ってきたことにより、少しずつ食の大切さが児童生徒に浸透しつつあるように思われる。また、新たに学校給食用の物資を納入する団体に指定した本町NPO登録団体は、若手農業生産者が中心であることから、今後、更なる地場産物の給食での使用に期待が持てそうである。

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	学校給食センター	No.	2
事業名	給食センター施設管理事業		
総合計画の 体系	大分類	1	新しい時代を担う次世代を育む
	小分類	1	個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯学習の推進
目的	安心・安全な学校給食が提供できるよう、施設の維持管理を行うこと。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 光熱水費の管理</li><li>・ 施設、設備機器の修繕</li><li>・ 保守点検、清掃等の業務委託</li><li>・ 備品の維持管理</li></ul>		
現在における 経過又は課題	定期的に施設全体の保守点検、清掃等を実施してきた。改築後24年が経過し、老朽化は否めない。適切な時期に設備機器の更新が必要である。		
平成25年度 の目標又は 改善策	開設以来、一度も清掃していない天井裏給排気ダクトの清掃委託業務や食器洗浄機及びコンテナ洗浄機の大規模修繕工事を行う。また、前年度調査結果に基づき、蒸気配管の修繕工事を行う。		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
7 8	夏休み期間中に、食器洗浄機等の修繕工事、蒸気配管修繕工事及びダクトの清掃を行う。

## □3年間の目標

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒一人一人の給食の完食</li> <li>・地産地消の拡大・施設、設備機器の適切な維持管理</li> </ul>					
項目（単位）	H23 計画	H23 実績	H24 計画	H25 目標	H26 目標	H27 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H26 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁の塗替え工事</li> <li>・定期保守点検の実施、不良個所の早期発見、修理に努める。</li> </ul>
H27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期保守点検の実施、不良個所の早期発見、修理に努める。</li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	H23 年度決算額	H24 年度当初予算額	H25 年度計画額
事業費		千円	22,866	93,691	45,761
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	1	1	0.5
	臨時職員	人工			0.5
	計	人工	1	1	1

## ■平成 25 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■平成 25 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

種別	項目(科目等)	計画額	増減額	内容
	10-4-1-13 ダクト清掃委託料	2,118	1,753	天井裏給排気ダクトの清掃
	10-4-1-15 食器洗浄機等修繕工事	15,372	15,372	食器洗浄機(カレー皿、トレイ)とコンテナ洗浄機の不具合箇所を集中的に修繕する。
	10-4-1-15 蒸気配管修繕工事	2,384	2,384	老朽化した蒸気配管等の取替え

## ■特記事項

平成34年度稼働を目的に、給食センターの建て替えを視野に入れ、10年間の整備計画を生涯教育部内で作った。今後、基本設計策定に向けて検討していくが、建て替えだけでなく調理室、洗浄室などの計画的な部分改築も検討していく。



## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

当初の予定通り、夏休み期間内に、天井裏給排気ダクトの清掃委託業務、食器洗浄機及びコンテナ洗浄機の大規模修繕工事、蒸気配管の修繕工事を行った。

## ■ 評価

開設以来、一度も清掃していない天井裏給排気ダクトを清掃したことにより、場内の衛生管理の強化が図られた。また、食器洗浄機及びコンテナ洗浄機の大規模修繕により、洗浄業務がより円滑に行えるようになった。更に蒸気配管の修繕工事により、頻繁に発生した蒸気漏れの不具合がなくなり、施設の安全性を高める結果となった。